

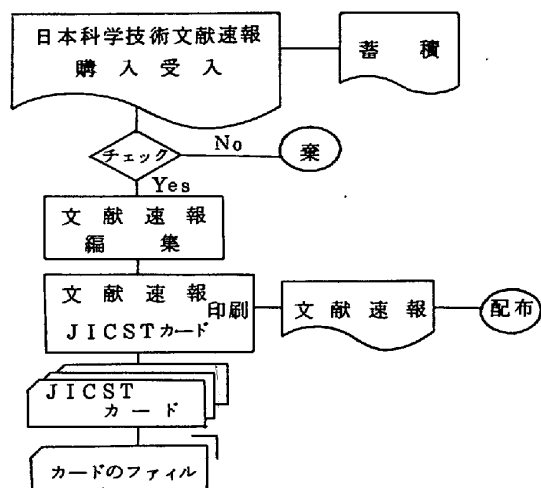
新日本製鐵株式会社製品技術研究所

東 松 良 光

当所の技術情報管理部門である資料室は、昭和36年12月管理部企画管理課資料掛として発足した。以来順調に発展し、41年4月には資料調査室となるに至った。その後、八幡製鉄、富士製鉄両者の合併に伴ない、その機能の一部を本社ビルへ移管し、資料調査室を廃止し、研究部資料掛として今日に至っている。当所が情報管理を採用して以来、現在まで一貫した思想のもとに種々のシステムを確立して来たが、その中で重点をおいて来た業務の一つ文献検索カードシステムについて述べる。

文献検索カードとしては、ABTICS¹⁾、JICST²⁾カードがある。このカードの蓄積のシステムは第1図のとおりである。ABTICSは購入したカードを複製しファイルするのみである。

図1. JICSTカードの蓄積システム



ABTICSとJICSTカードの比較

ABTICSは鉄鋼および関連分野の雑誌約1500誌から抽出しており、鉄鋼分野として濃縮されている。分類はUDC(国際十進分類法)により細密に分類されている。JICSTカードは医学を除く科学技術約8100誌から収録され、分類はUDCを使用しているが、桁数は少く分類が粗い。両者のカード分布を例えばアーク溶接621, 791, 75で比較すると表1のごとくである。

表でみるごとくこの両者の分布の違いはUDCの使い方にある。ABTICSは分類の桁数が多く、従って検索

の際のアプローチは早く検索効率がよい。一方、JICSTカードは分類が粗く、上位の概念でまとめているので、1つの分類にファイルされているカードが多く、検索効率はABTICSに比して落ちる。次にあるテーマについて両者のカードにより検索を行なった結果を表2に示す。

表1. ABTICSとJICSTカードの分布の比較 (1961~1973の概数)

	621.791.75	621.791.75.053	621.791.753	621.791.753.01	621.791.753.042	621.791.753.042.4	621.791.753.052	621.791.753.053	621.791.753.5	621.791.753.9	621.791.754	621.791.755	621.791.756	total
ABTICS	100	130	500	70	220	100	50	1,250	70	100	80	50	150	2,870
JICSTカード	1,100	0	0	0	0	0	0	0	0	700	240	150	250	2,440

表2. ABTICSとJICSTカードによる検索結果

テーマ	ABTICSとJICSTカード重複	ABTICSのみ	JICSTカードのみ
テーマ1 (鉄鋼製錬)	10	10	3
テーマ2 (表面処理)	8	2	10

表2に見られるごとく、ABTICSは鉄鋼分野では非常によく検索されるが、JICSTカードは周辺技術においてより効果があげられることが判る。我々はこの両者の特徴を十分に把握し、検索テーマによって使い分け、検索効率を上げている。

1). ABTICS Abstract and Book Title Index Card Service

2). JICST The Japan Information Center of Science and Technology